

「本づくり情報誌ゆるり」は、長崎市を中心とした
主なコミュニティ施設に配布されています。

制作/発行  株式会社 **昭 和 堂**

第13号

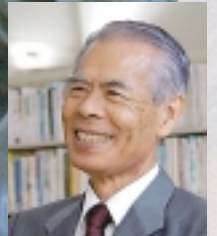
秋・冬
合併号

Yururi
Communication book



特集 芸術にふれる旅 6頁
諫早市立諫早図書館を訪ねて

〔長崎県諫早市〕



自費出版体験記

私と本づくり

『名城への誘い』田代 末男さん

『洋画部60周年記念誌』
三菱重工業株式会社
長崎造船所 体育文化会 洋画部



トピックス

あすなる創刊35周年記念
『歌の祭典』

サークル紹介
沖長崎俳句会

誌上 "工場見学レポート
本づくりの現場

自費出版
体験記

私と本

第13回

サイズ: A4判
頁数: 86ページ
製本: 上製本(カバー付)

2007年7月25日発行



待たずとも私にも 咲いた古希の花

新聞の広告欄で偶然みつけた名城の週刊誌がきっかけで自分のオリジナル写真集完成!

「名城への誘い」 田代 末男さん

まず、お城を撮影してみようと思われたきつかけは何ですか?

お城は私にとってそんなに
関心のある所ではありません
でした。たまたま家族
や職場の同僚との小
旅行などで行った先
に城があれば見る
という程度でした。ね
それが平成16年1
月に新聞の広告で見
た週刊・名城をゆく(小学
館)を、あまり考えずに全
巻50冊を衝動買いしてしま
いました。

これを機に、全部の城とは
いきませんが、天守閣で、一
定条件をみたしている城を
訪ね、写真を撮り、城のアル
バムを作成しました。

現在は、神奈川県にお住まい
ですが、長崎県のゆるりに出
版を依頼されたのは何故で
すか?

最初は出版する予定では
なかったのですが、せうかくま
とめてみましたので、出版費
用を神奈川の業者に見積り
してもらいました。しかし予
想以上に高く、半ば諦めて
ましたが、娘がインターネット
で調べてくれたり、たまたま、
大村に住んでいる私の義姉
が持っていた写真集が昭和堂
の出版だったのです。

いろいろな条件を考慮して、
一番の決め手は、写真集の出
来映えですね。それをお願い
することにしました。

完成された本を手にした
感想はいかがでしたか?

何度か校正の際に、長崎
に来てある程度の出来上が
りは想定していたのですが、
実際に出来上がったのを見
ましたら、家内共々、感激い
たしました。プロの手を通る
とこんなに素晴らしい作品に
なるのだと改めてびっくりし
ました。

振り返ってみると、平成16
年1月に思いついてから3年
あまり、多くの図書を参考
にして名城の写真集を完

成させる
ことがで
きました。
70歳にし
て生きた
証」を残
す事がで
きて感無
量です。

写真集
が完成さ
れたばかり
ですが、「これからの目標も、い
つかあります」と、熱く語って
いらっしゃいました。新たな目標
に向かって進んでいくことが田代さ
んの若さの秘訣なのではないかと
思います。



見開きで1基掲載



楽しく活動続けて60年 これからもさらなる発展を!

長崎県美術館での作品展も好評を博し、部員の活動成果を一人2作品ずつ掲載。

「洋画部60周年記念誌」

三菱重工業株式会社 長崎造船所
体育文化会 洋画部

2007年10月10日発行



サイズ: A4判
頁数: 64ページ
製本: 並製本

タイトルにもなっていますが、今回60周年を迎えられるのですか?
はい、戦後、文化面、体育面の充実をはかるために、昭和22年に発足しました。発足当時は、体育文化会設立と

共に美術部として、洋画・邦画・書道・写真が一緒になっていました。
その後、美術部から絵画部・洋画・南画へとさらに現在の洋画部へと変遷があり、今に至っています。社員、OB、家族による楽しく活動するサークルとして着実に発展を遂げてきました。

現在は会員は何人いらっしゃいますか?
約60名ですね。平成9年に「洋画部50周年記念誌」を作成してから早10年が過ぎました。

この10年間を振り返ると、洋画部はますます活発になり、最大イベントである「洋画部作品展」も長崎県美術館での開催で、作品の大型化や、レベルの向上も顕著となりましたね。

県展への入選者は、毎年10名余りを数え、平成17、18年には、県展の最高賞である西望平和賞を2年連続で、洋画部員が獲得するという快挙もあり、お陰様で三菱洋画部の評価が年々高まっています。

出来上がった感想は?「苦労された点がありますか?」
そうですね。皆さんからは

「実物より上手に見えるのは、」と大好評です。(笑)とても満足しています。苦労という訳ではありませんが、この10年間でお亡くなりになられた方々の作品も掲載させていただきました。1冊にまたまた仲間作品を改めて見ますと、「これまの楽しかった活動のひびひび」が懐かしく思い出されますね。

これからも部員の若返りや活動の更なる活性化をはかりながら、ますます楽しく活発な洋画部を目指して活動していきたいと語っていただきました。



SHOWADO “誌上”工場見学レポート



2

美しいレイアウト。
心に残る紙面づくりをご期待ください！



1

本づくりの現場

プレビジョン

写研チーム・エディアンウイングチーム
エディカラーチーム・情報処理チーム



- 1 自費出版の本は、ここで1ページずつ組まれていきます。
- 2 チラシ・パンフレット・ポスターなどを画面上で組み上げていきます。

ここでは、主に文字・写真・グラフ・イラスト・色等を組み合わせ、一枚もしくは一頁の紙面を作り上げていく作業を行っています。お客様からお預かりした原稿を、編集・デザインなどの部署からきた指示に従ってレイアウト

プレビジョンは43名で構成された、社内では一番の大所帯の部署です。また、女性26名・男性17名と女性の多い華やかな部署でもあります。

お客様からお預かりした原稿をさまざまな編集機を駆使し、オペレーターひとりが工夫しながら、よりよい製品作りを目指して日々努力しています。また、プライバシー保護についても、細心の注意を払いながら厳正な管理のもと作業を行っています。今後も美しいレイアウト・心に残る紙面作りをご期待ください！

トしていきませんが、場合によってはオペレータ自身がレイアウトを考えながら、最新の編集機を使って組み上げていきます。

本などの頁が多いものを「はもの頁物」、チラシなどを「はもの端物」と呼んで印刷物を区別し、仕事がより円滑に進むよう、印刷物の種類によつて稼動するグループを分けています。グループは全部で4つあり、カラー頁物担当のエディアン・ウイングチーム、モノクロ頁物担当の写研チーム、端物担当のエディカラーチーム、さまざまな文字情報処理を行う情報処理チームに分かれています。

判型 A 4 判
ページ64頁
並製本



判型 A 4 判
ページ86頁
上製本
(カバー付)



洋画部60周年記念誌

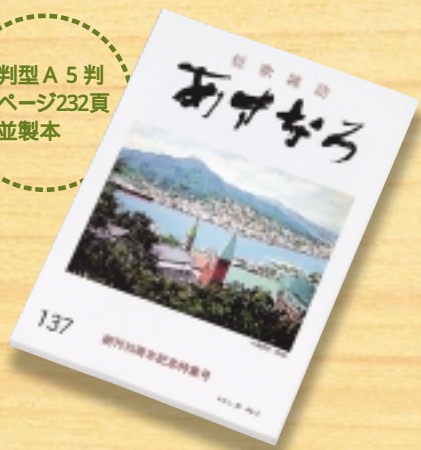
三菱重工株式会社 長崎造船所 体育文化会 洋画部

非売品
県展への入選者は、毎年10名余りを数え、平成17、18年には、県展の最高賞である西望平和賞を2年連続で洋画部員が獲得。55名の会員の作品を2点ずつ掲載。

名城への誘い 田代 末男

非売品
名城と呼ばれる天守閣の中から、いくつかの条件を満たす城を、城跡を含め35基掲載。見開き2ページで一基を著者の俳句と共に紹介。

判型 A 5 判
ページ232頁
並製本



短歌雑誌 あすなる

創刊35周年記念特集号 あすなる社

非売品
昭和48年に発足して、今年で35周年を迎えた短歌会「あすなる」同時に発刊された短歌雑誌を今回特集号として発刊。

新刊 紹介

サロンゆるり
出版協力の
自費出版本。



判型 B 6 判
ページ238頁
並製本
(カバー付)



たゆたう(六)

黒潮騒ぐ海越えて 松本 風作

定価1,000円(税込)
旅のメモから始まった、日頃の出来事や絵描きなどでまとめたエッセイ集。今回でシリーズ6冊目。

判型 A 5 判
ページ182頁
並製本
(カバー付)



沖長崎 創刊二十周年合同句集

沖長崎俳句会

非売品
「沖」の僚誌として、昭和61年に「沖長崎」を創刊。今回、創刊20周年を記念して合同句集を発刊。主宰者中尾杏子さんの作品50句と、一人20句を151名分掲載。

判型 横110mm
縦180mm
ページ144頁
並製本



よか本の出たばいシリーズ ながさきのカフェとベツバラ本。

NAGASAKI よか本制作委員会

定価850円(税込)
今年2月に発行された「よかばい、ちゃんぽん本。」に続く待望の第2弾! 長崎県内のカフェと所謂「ベツバラ」と呼ばれるスイーツ合わせて130軒紹介。

時代と共に変わる 時代を超えて変わらない

「図書館」とは、市民共有の
財産である蔵書をお預かりしている場所



諫早図書館 館長

平田 徳男氏

広いスペースに納められている蔵書数は約24万冊。

2001年7月1日に開館した諫早市立諫早図書館は7年目に入り、開館当初より館長を務めていらっしゃる平田氏に、現在の状況や今後の展望などをお伺いしました。

本館来館者数300万人目前というところですが。

諫早図書館は、新設以来6年4ヶ月で、来館者数が約289万人、月平均で約1、600人と、いつも多くの方に「ご利用いただいております。特に日曜日にお父さんが、子どもさんと一緒に来館されるというケースをよく見かけますね。

その要因の一つとして、私達が行っています「ブックスタート」という活動があると思います。当館では「歳半検診の際に読み聞かせをしたり、子育てについて」両親にアドバイスなどを行っています。これは、1992年にイギリスで始まった制度ですが、10万人規模の市で取り入れたのは、国内では諫早図書館が初めてです。

7ヶ月を過ぎると、赤ちゃんは絵本に反応を示すようになり、そのことが親同士との交流の場所と繋がって、図書館に通うきっかけになっていると思います。

今のお子さんたちはゲームやネットに依存する傾向にあります。幼い、柔らかい脳が長時間ゲームにはまり込み、脳内汚染されてしまつたんですね。

その対極にあるのが「本を読むこと」です。自分の意志で本を開き、読み、想像するという行為が、社会に順応する脳を育てます。依存症によって脳の発達6〜8歳で止まることを考えると、なるべく早くから本に触れさせたいですね。

また、生活の中に読書が活きるようにと、図書館には、「本の生活化」と言いましょうか、日々追われている忙しいビジネスマンにも図書館に来ると何らかのヒントになる「ビジネス情報コーナー」を設けてあります。また、官報に関する端末も用意していますよ。図書館は市民共有の財産をお預かりしている場所です。

諫早市が合併して、諫早・たらみ・森山の三館と西諫早分館、小長井・高来・飯盛の三分室が一緒になり、全館ネットワークでつながっており、1枚のカードでどの館からでも資料の検索・予約・借用・返却などができるようになっています。最寄りの図書館で借りて、最寄りの図書館で返すことができます。

図書館の重要な仕事として、選書があります。皆さんが読みたい本、図書館が読んでほしい本、それから図書館として備えておきたい本を選ぶことですね。また市川森一先生にアドバイスしていただいているシナリオ講座や、図書館講座、おはなし会などを行っています。分からないことがあったり、潤いが欲しくなったらど



たくさんの園児たちも利用しています。



昭和堂が創立50周年で寄贈した「コンスタンチノ・ドロード少年」像。16世紀4人の天正遣欧少年使節団と共にヨーロッパに渡り、日本にはじめて西洋の活版印刷を伝えた諫早生まれの日本人。



大人も子供も楽しめる空間。

「ビジネス情報コーナー」も設けてあります。



最後に、これから諫早市民にとって、どういう図書館でありたいかをお伺いしました。「不易と流行」という言葉があります。時代を超えて、時代と共にという意味です。まさに図書館は時代の進展にも即応して、また、時代を超えて生きていく必要があると思います。そういう図書館を目指していきます。

昭和堂が
お手伝いさせて
頂きました！

『諫早図書館創立百周年記念誌』を平成16年に発行されました。また、平田館長には、平成9年に『縁』、平成10年に『亦、たのし』、平成12年に『根をしっかりと』の3冊を出版していただきました。

どうぞ図書館へおいで下さい。
平田館長「自身、3冊の本を出版されています。その中で、自費出版についても面白いしてみました。
私個人としては、少し恥ずかしい気持ちもありましたが、本として形に残して良かったと思っています。子どもや孫への一番の遺産だと笑)。家で話すことは違う、父親の、祖父の気持ちを本を通して知ってもらいたいですね。また、人生の節目に出版し、今までたくさんの方からお受けしたものを、お返しする気持ちでもあります。是非お勧めしたいですね。

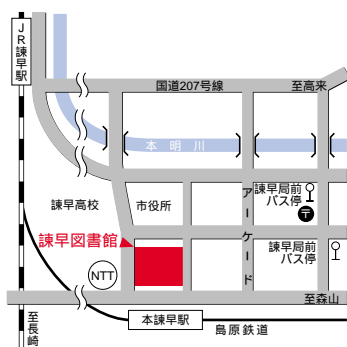
〒854-0014
長崎県諫早市東小路町6番30号
TEL 0957-23-4946
FAX 0957-21-0855
URL <http://www.lib.isahaya.nagasaki.jp>

開館時間

火～金 / 10:00～19:00
土・日 / 10:00～17:00

休館日

毎週月曜日・毎月第3木曜日(祝日の場合は直前の水曜日)・火～金の祝日・年末年始(12月28日～1月4日)・特別整理期間



諫早図書館は、諫早市役所の前にあります。

『あすなる創刊35周年記念
歌の祭典』が開かれました

TOPICS



1

短歌会入賞者 | 敬称略



2

- | | |
|------------|-------|
| 朝日新聞社賞 | 土肥美由紀 |
| 長崎新聞社賞 | 山下 治子 |
| NBC長崎放送賞 | 田頭 律子 |
| 長崎県文芸協会賞 | 野中美佐子 |
| 長崎国際文化協会賞 | 梶山 久美 |
| 長崎歌人会賞 | 西津健二郎 |
| 長崎新聞文化ホール賞 | 森山 優 |
| 鎮西大社諏訪神社賞 | 西田 雅子 |
| 中の家旗店賞 | 田中 紫蘭 |
| あすなる社賞 | 堤 清 |
| あすなる社賞 | 白水 敦子 |
| 昭和堂賞 | 榎原 国恵 |



8月26日に、長崎市茂里町の県総合福祉センターであすなる社が発行している短歌雑誌「あすなる」が8月で創刊35周年を迎え、創刊35周年記念歌の祭典を開催されました。

1973年の8月創刊の「あすなる」は通算137号を発行され、早くから結社や作歴にとどまらず、広く門戸を開放して作品掲載されています。発足当時4結社の





創刊35周年を迎える記念特集号
(通巻137号)
歌壇雑誌「あすなる」



4



3



6



5

1. 開会の挨拶をされる
あすなる社 代表 上川原紀人氏
2. 日本歌人クラブの神作光一氏
3. 短歌誌「短歌」前編集長の山口十八良氏
4. 昭和堂賞を受賞された楨原国恵さん
5. 閉会の挨拶
6. 選者の先生方



集合体だったのも、今では18
結社となり、会員数も35人
から現在約200人と県内
歌壇の中心的存在に成長し
ています。

創刊者で、あすなる社代
表の上川原紀人氏は、これま
で支えていただいた感謝の言
葉とともに、短歌に興味のあ
る方の入会と、これからの抱
負を述べられました。

祭典には、約150人が
出席して、日本歌人クラブの
神作光一氏と、短歌誌短
歌の前編集長の山口十八良
氏が講演されました。また、
後半は、338首の応募があ
った短歌大会の入賞作品
を発表され、県内だけではな
く、遠くは海外台湾からも
参加されていきました。最後に
祝賀会が長崎新聞文化ホー
ルで盛大に開かれました。

昭和堂も、あすなる誌の
発刊を創刊以来協力させて
いただき、その功績を高く評
価されて、感謝状を贈呈して
いただきました。

また、日本短歌雑誌連盟
の本年度「優良歌誌」にあす
なるを含め3誌が決定し、
近く東京で表彰されます。

沖長崎俳句会

主宰 中尾杏子



あなたも入会してみませんか？



1

中尾先生を中心に、昭和61年の11月に「沖」の僚誌として「沖長崎」を創刊して以来、昨年二十周年を迎えられました。それを記念して、今回、合同句集を発刊されました。

現在、同人・会員は滄海集、ろざりお集、沖長崎集で約160名所属されています。月1回、自分の詠んだ俳句を持ち寄り、各自担当して清記し、回覧してそれぞれ自分の感性で選句します。



3



2



5

1. 先生を中心に和やかに活動されています
2. センター句会のみなさん
3. 滑石句会のみなさん
4. 沖長崎主宰の中尾杏子先生
5. 書き写した句の中から個々に選句します

4

短い言葉の中に、気持ちを込めて詠んだ俳句を、たくさん目の通して、一喜一憂、切磋琢磨しながら楽しく活動されています。

設立 ▶ 昭和61年

同人・会員 ▶ 滄海集・ろざりお集
沖長崎集

句会 ▶ 滑石句会・センター句会

茜句会・あんずの会

紫陽花句会・大瀬戸句会

かたばみ句会・うらなみ句会



毎週金曜日「塚田恵子のシャキッとモーニング」あさ10時40分～ 『心の杜ゆるり 私の本作り』放送中!

本づくりのあれこれを朝のNBCラジオでトーク。著者の方がゲスト出演も!



聞いてネ!

塚田アナと当社のサロンスタッフによる、本作り番組『心の杜ゆるり 私の本作り』が放送中。サロンゆるりのご紹介はもちろん、本作りの素朴なギモンに丁寧に答ええています。また、実際にゆるりて本を出版された著者の方々をゲストにお迎えして、塚田アナと著者の本作り談義も始まりました。朝のあわただしい時間、塚田アナの心あたたまトークで、ホッと和んでみませんか?



NBC 周波数	長崎:1233kHz	諫早:1233kHz
	佐世保:1098kHz	福江:1431kHz
	平戸:1062kHz	島原:1233kHz

佐賀:1458kHz 唐津:1458kHz 伊万里:1116kHz 有田:1458kHz

株式会社 昭和堂 サロン ゆるりの 取扱い本一覽

ここでご紹介する出版本は、サロンゆるりまで、お気軽にお問い合わせください。

タイトル	著者	定価(税込)
諫早を歩く	山口 八郎	850円
もう一人の少年 使節ドラード	青山 敦夫	1,200円
西陸騎葩(せいりきば)	邑上 益朗	2,800円
九州の石橋(前編)		1,500円
九州の石橋(中編)	山口 祐三	1,300円
九州の石橋(後編)		1,100円
ドミニカ共和国の 人と自然	宮田 彬	3,150円
諫早地方の風土	諫早史談会	5,000円
諫早史談	諫早史談会	600円
諫江百話	諫早史談会	2,000円
諫早史談の年輪	(株)昭和堂	2,100円

タイトル	著者	定価(税込)
諫早文化の年輪	(株)昭和堂	2,100円
島原ちゃんば	渋江 鉄郎	1,950円
島原一揆	渋江 鉄郎	1,400円
眉山ものがたり	渋江 鉄郎	980円
島原ばなし	渋江 鉄郎	1,280円
島原秘話	渋江 鉄郎	1,400円
島原魂	渋江 鉄郎	1,900円
島原城の話	渋江 鉄郎	1,480円
たゆた(二)		1,000円
たゆた(三)		1,000円
たゆた(四)	松本 風作	1,000円
たゆた(五)		1,000円
たゆた(六)		1,000円
最近のリスクマネジメントと 保険の展開	赤堀 勝彦	2,625円
さすがだね長崎	長崎県 スポーツ科学	1,200円
命のすじみち すずむ道	緒方 源信	700円
共存の心やわらぐ 長崎の街	緒方 源信	700円
被爆	恵の丘原爆ホーム	1,000円

タイトル	著者	定価(税込)
ながさき曼陀羅	中尾 杏子	2,000円
原爆の話	出口 輝夫	1,890円
原爆の話 増補・改訂版	出口 輝夫	2,100円
気づいた時が出発点	一ノ瀬 恵介 久嗣・裕士	500円
五島雑学事典	永治 克行	2,000円
ながさきの子ども等	永山 絹枝	
学校生活編		1,200円
地域の暮らし編		1,200円
自然・社会・平和への願い編		1,200円
たぬきのおくのほそ道	堤 けんじ	3,000円
ひだまり	國分 洋子	1,260円
時代を生きて	鎌田 定夫	1,800円
イツモノ・イツカ	白石 加奈子・江崎 純子	1,200円
ソシテ・イマデモ	城 加奈子・青木 純子	1,200円
証言 長崎が消えた	長崎の証言の会	1,050円
島原藩の経済	高木 繁幸	2,500円
長崎半島・汚池姫伝説の謎	境 俊幸	1,000円
ディアコニー	E パイライター著 山城順訳	2,625円
訓薫諫甘	宮城 ま咲	1,260円
「2 から」5 へ伸びた子	城谷 孝三	1,365円



販橋電停徒歩2分! 眼鏡橋すぐそば

あなたも、サロンゆるりに遊びにきませんか!!

できるだけ多くの皆さまにご来店いただきたいから、当サロンはアクセス良好な浜の町にすぐ近い所にあります! 駐車場もございますので、お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

《営業時間》

平日 あさ10時～よる9時まで
土 あさ10時～夕方5時まで

本づくりにまつわるいろんなギモン、この機会にぜんぶ解決しちゃおう!

本づくり相談会

朝10時～夕方5時
場所/サロンゆるり

当サロンアドバイザーが、本づくりのご相談に応じます。執筆中の原稿をご持参いただいてもOK! どうぞお気軽にお越しください。

ゆるり書房

取り扱い書店一覧

お近くの書店でお求めください

好文堂書店

【長崎】

TEL 095-823-7171

メトロ書店

【長崎】

TEL 095-821-5400

紀伊國屋書店

【長崎】

TEL 095-811-4919

くさの書店

【長崎】

TEL 095-847-5782

ブックマート諫早 オックスフォード

【諫早】

TEL 0957-26-6811

【諫早】

TEL 0957-26-3477

ながせや

【島原】

TEL 0957-62-5274

(2007年11月現在)

サロンゆるりでも本を販売してます!

この情報紙でご紹介した本や、前頁のゆるり書房取り扱い本は、サロンゆるりでご購入いただけます。また定価表示のないもの(販売を目的としていない自費出版本)につきましても、著者の方へのお取り次ぎをいたしております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



サロンゆるり内 新刊コーナー

あなたへ贈る本づくり応援マガジン「ゆるり」

ゆるり

平成19年11月16日発行

第13号

サロンに関するお問い合わせは

自費出版サロンゆるり

〒850-0875 長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F

TEL.095-828-1790 FAX.095-823-8740

株式会社 昭和堂

制作/発行

〒854-0036 諫早市長野町1007-2

TEL.0957-22-6000 FAX.0957-22-6690

山は鮮やかに色めいて、まさに、芸術の秋、たけなわですね。今回は、短歌会・俳句会と取材させていただき、短い言葉に込められた日本語の素晴らしさを実感しました。丁寧にご指導いただきました。あすなる社代表の上川原先生、沖長崎俳句会の山下さん、横瀬さんに感謝申し上げます。

サロンも10月で4年目を迎えました。お一人でも多くの方のお力になれるよう頑張ります。今後ともよろしく願っています。



この印刷物は、古紙配合率100%・白化度83%の再生紙と、揮発性有機化合物を一切含まないノンVOC植物性インキを使用しています。また、印刷は当社ISO14001認証取得工場で行っています。